平成 25 年度　電子黒板機能付きデジタルテレビ操作研修テキスト

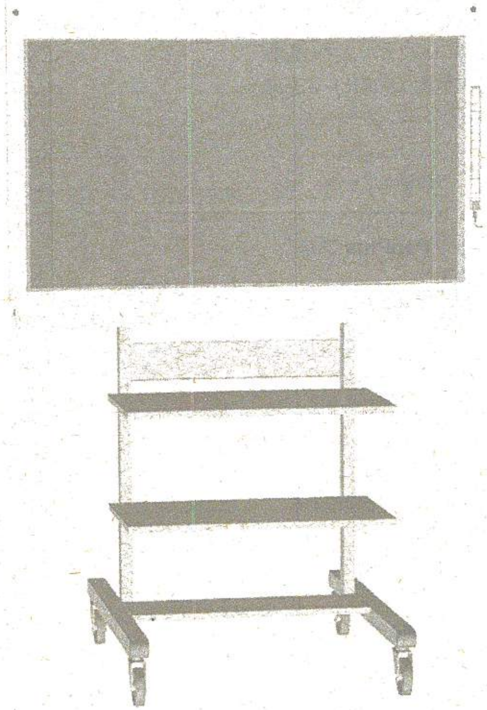
平成 23 年 4 月作成

製作・企画　・・・・・・・株式会社ヤマダ電機・東京特殊電線株式会社



## 平成 25 年度

# 電子黒板機能付きデジタルテレビ操作研修



千葉市教育センター

☆　もくじ　☆





☆　もくじ　☆

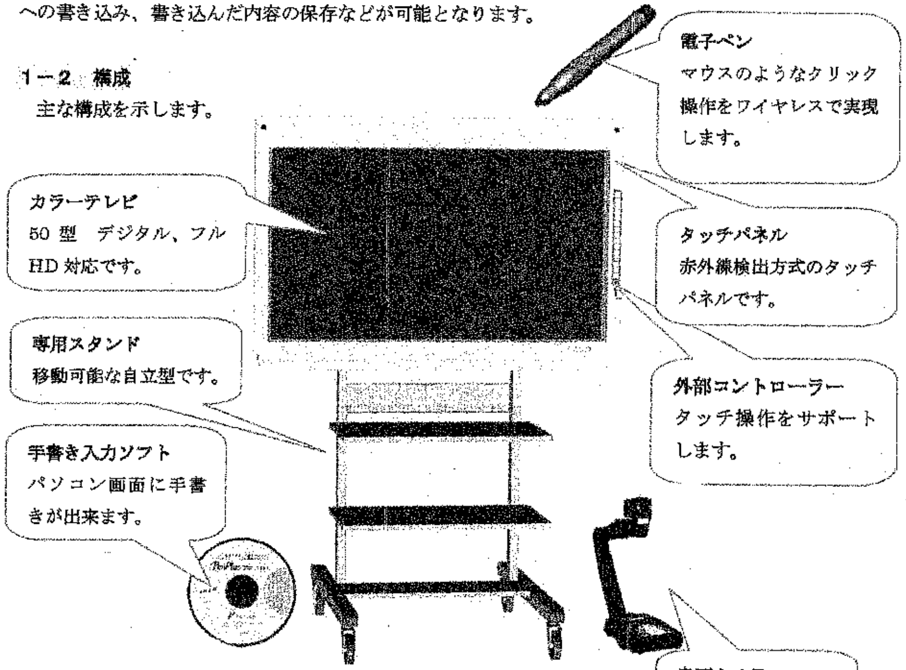
## 1、概要

### 1−1　特長

電子黒板は教科書や教材を大きく表示することに加え、画面上で直接コンピュータの操作、表示画面への書き込み、書き込んだ内容の保存などが可能となります。

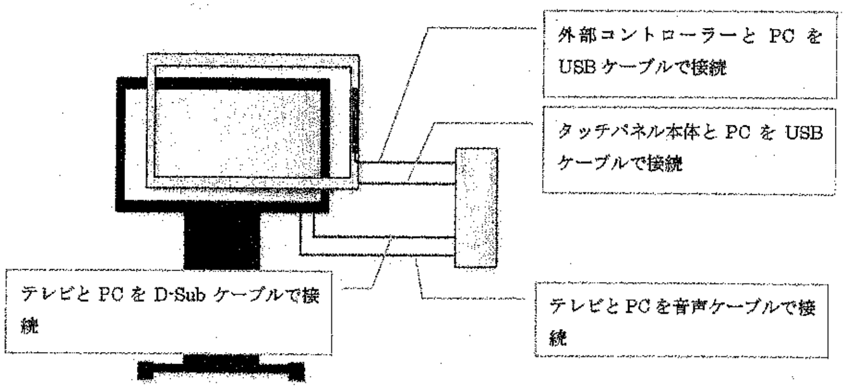
### 1−2　構成

主な構成を示します。




### 1−3　接続

接続は下記の通りです。設置時に接続は完了しています。







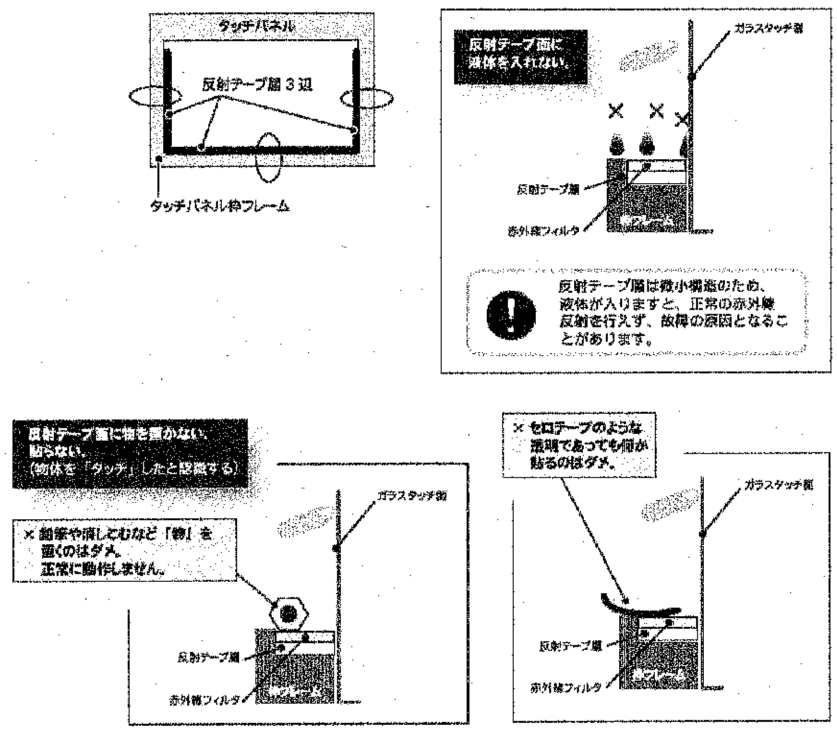

## 2、ご使用上の注意

### 2−1　設置・移動

- 転倒防止のためぶら下がったりしないで下さい。移動は２人で行って下さい。
- 赤外線による検知をおこなっていますので赤外線を多く含む白熱球や太陽光などの影響を受けにくい場所へ設置してください。
- 大きな振動や衝撃を与えないで下さい。故障の原因となります。
- 事故防止のためタッチ面へ物を投げたり大きな力で押したりしないで下さい。

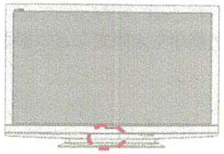
### 2−2　末永くご使用いただくために

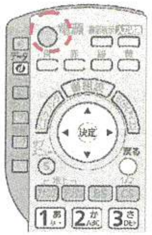
- ガラス面は硬いものでタッチしないようにしてください。キズが付きます。
- ガラス面の清掃はこまめに行ってください。清掃は未使用のウェスやティッシュペーパにわずかに水を含ませて清掃してください。汚れたウェスを使用するとキズが付きます。
- 反射テープにご注意下さい。タッチ検出が正常に行えなくなります。



## ３、取扱い説明

### ３－１　起動と終了





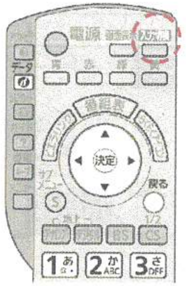
**起動**

1. テレビの電源を入れます。
   テレビ本体又はリモコンのスィッチを ON にします。
2. パソコンを起動します。
   パソコンを起動すると、手書きソフトが自動的に立ち上がり直ぐに使用可能です。

**終了**

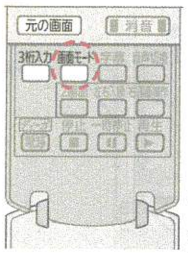
パソコンをシャットダウンし、テレビの電源を切ります。

### ３－２　テレビと電子黒板の切替え



テレビ本体又はリモコンの“入力切替”スイッチで切替えます。

### ３－３　画面サイズについて



設定はリモコンの“画面モード”で行います。

＊教材のアスペクト比とスクリーンのアスペクト比が異なる場合には横長に表示されます。

● 電子黒板は「フルスクリーン表示」でお使い下さい。電子黒板は 16:9 フルスクリーンで調整されています。

| 入力信号 | ノーマル | フル |
|---|---|---|
| 4:3映像<br>640×480、800×600<br>1024×768<br>1280×1024など | 入力信号の縦横比をくずさずに、図のように表示します。 | 画面いっぱいに表示します。 |
| 16:9映像<br>1360×768、<br>1920×1080など | 入力信号の縦横比をくずさずに、図のように表示します。 | 画面いっぱいに表示します。 |





### ３－４　電子黒板のソフトウェアの起動



**起動**

1. ノートパソコンの電源を入れます。
2. 「学習システム」で起動します。

※：TV に画面が表示しない場合
　Ｆｎ＋Ｆ10 を２回で電子黒板に反映します。




タッチパネルドライバ（LSaDrv）の起動
［スタート］→［LSaDrv］
　→［LSaDrv ドライバ本体］
の順番で起動を行います。

左上に下記のアイコン（モード切替ツール）が表示されます。

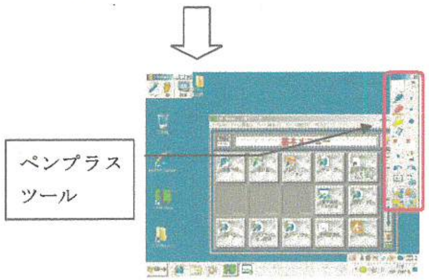





起動方法 1.



起動方法 2.




**ペンプラスの起動**

起動方法 1. FM メニューから起動
【電子黒板（FM メニュー内）】をクリックで起動を行います。

起動方法 2. メニューから起動
［スタート］→［PenPlus］→［PenPlus プロ］
　をクリックの順番で起動を行います。

ペンプラスのツールが起動します。

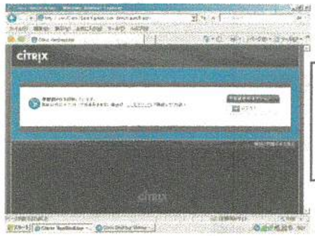
## ３－５　画面の解像度（縦横比）の変更



マウスを画面上部



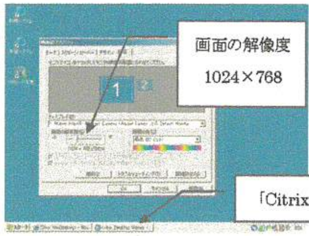
ホームデスクトップを選ぶ



学習用PCを起動しています



画面の「プロパティ」の起動



画面の解像度
1024×768

「Citrix Desktop Viewer」をクリックします

**画面の縦横比を変更する方法**

1. ホームデスクトップへの切り替えを行います
   ① 面の上部にマウスを持っていきます。
   ② 上部から切り替え画面が現れます。一番左の「ホームデスクトップ」を選びます。
   ③ 「学習用PCを起動しています」の画面が出ます。
   以上で「ホームデスクトップ」が起動します。

2. 縦横比（解像度）の変更
   ① デスクトップ画面の何処でも良いのでマウスの右ボタンを押します。
   ② 「プロパティ」を選びます。
   ③ 「設定」タブを選び、画面の解像度を調整します。
   「１０２４×７６８」が良いタイミングとなります。
   「OK」を押して解像度を変更します。

3. 元の画面「学習用システム」に戻します。
   最後に下にある「Citrix Desktop Viewer」ボタンをクリックして、元の画面「学習用システム」に戻します。

以上で設定は終了です。

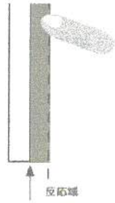
※：TVに画面が表示しない場合
Ｆｎ＋Ｆ10を２回で電子黒板に反映します。





## ３－６　指と電子ペンの入力モード

指モード：　「赤外線の反応域」に指や棒が入ると反応します。
ペンモード：　専用電子ペンでのみタッチ動作します。




## ３－７　電子ペン

電子ペンを使用すると、先端についたセンサーボタンにより描きこみが確実に行えます。またマウスのようなクリック操作も可能です。



この部分は持たないで下さい。
通信の妨げとなります。

動作表示LED
動作時に点滅します。電池が少なくなると点滅時間が長くなり8秒に1回の点滅で交換時期です。（単4電池1本）

Rボタン（ページUP）
Lボタン（ページDOWN）
Cボタン（右クリック）

LsaDrv（タッチパネルのドライバ）の設定メニューより「高度な設定」で各ボタンへ右クリック、ページアップ・ダウンなどの機能割付けが可能です。
＊（ ）内はデフォルト設定です。

Pボタン（左クリック）
タッチを検出します。

落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。故障の原因となります。

## ３－８　入力モード切替えツール

指と電子ペンの切替えを行います。外部コントローラーでも切替えできます。

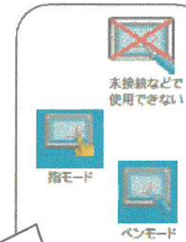



現在のモードは赤文字で表示されます。

設定パネルを表示します。

ペンモードに切り替えます。
注意 専用の電子ペンが必要となります。

指モードに切り替えます。
指や棒などタッチを使う場合は、こちらを選んでください。




モードはタスクバーにあるアイコンでも確認可能です。

**3－9　外部コントローラー**

USB 接続によるインターフェイス機器として動作します。ツールバーで表示画面を覆うことなく操作が可能になります。




> **!** キーは指で押してください。硬いもの、鋭いものでキーを押すと損傷する恐れがあります。

**自在キーの設定方法**

よく使うアプリケーションや URL・フォルダを登録できます。

1. タスクトレーにあるアイコンをクリックし、パスワード入力後 OK をクリックします。
（パスワードは “TOTOKU” です）




2. 登録したい key 番号を選び「キー入力」を押します。




3. アプリ起動にレ点をいれ、「参照」より実行するファイルやアプリケーションを指定し、「登録」を押します。





## 4、手書きソフト “PenPlus プロ”

**4－1　起動と終了**

| | |
|---|---|
| 起動 | 起動方法は、【電子黒板のソフトウェアの起動】を参照ください。 |

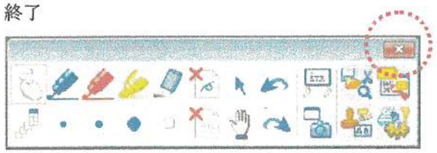
ツールバー



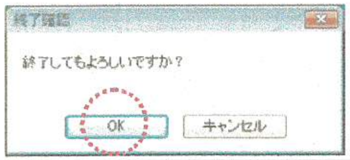
（通常は、縦長のツールバーです）

システムが起動すると右のようなツールバーが表示されます。

終了



システム終了ボタンをクリックし、確認ウィンドウで「OK」をクリックすると終了します。

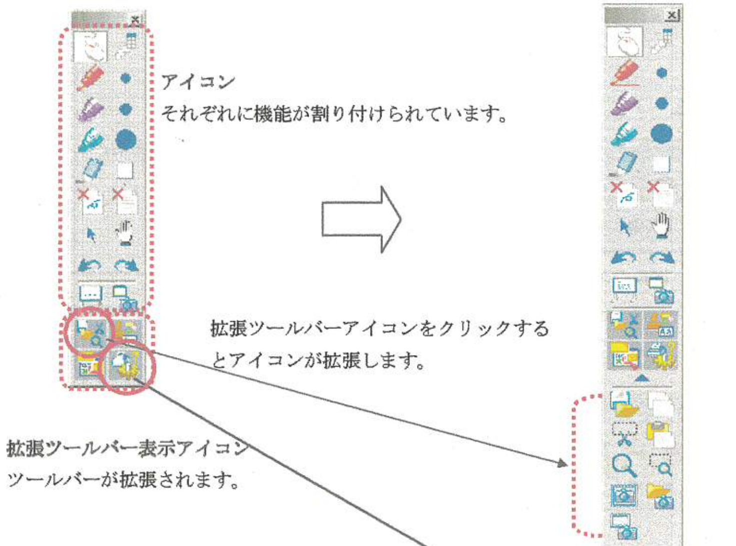


## 4－2　ツールバーとアイコン

PenPlus プロを起動するとツールバーが表示されます。PenPlus は、ツールバーのアイコンを選択し操作を行います。

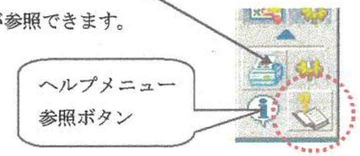
### 4－2－1　ツールバーとアイコン

**初期状態のツールバー**　　　拡張されたツールバー




### 4－2－2　ヘルプメニュー

ヘルプメニューのアイコンからヘルプメニューが参照できます。




## 4－3　モード

PenPlus プロには、ホワイトボードモード・透明シートモード・画面キャプチャモード・スライドショーモードの 4 種類があります。モードによりツールバーが異なります。

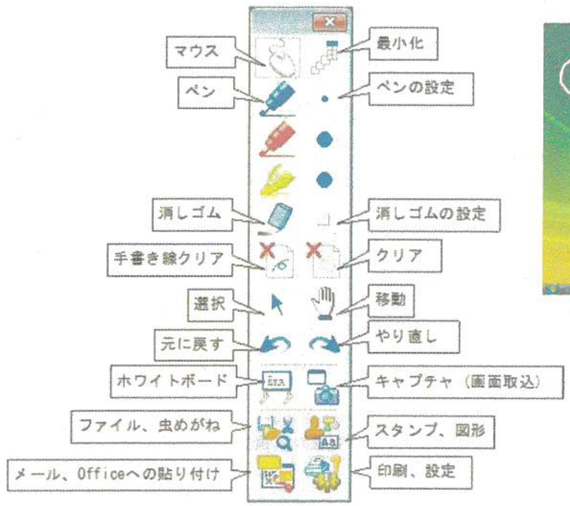


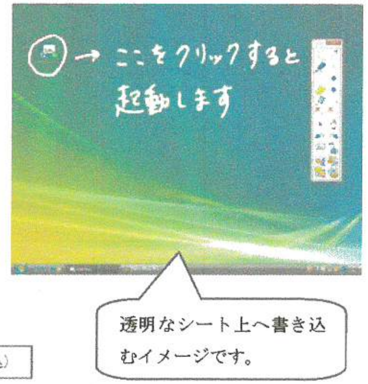


### 4－3－1　透明シートモード

表示画面に「透明シート」が差し込まれシートの上に文字や線、図形などを描きます。例えばワード文書を開きその上に描きこみを行う事ができます。

透明シートモードの初期表示ツールバー




透明シートモードツールバーの機能説明

| | | |
|---|---|---|
| | マウス | マウス操作できるモードになります |
| | 最小化 | ツールバーを最小化(アイコン化)します |
| | ペン | 手書き線が描けます |
| | ペンの設定 | ペンの色とサイズを変更します |
| | 消しゴム | 描いた文字や線を消します |
| | 消しゴムの設定 | 消しゴムのサイズを変更します |
| | 手書き線クリア | 現ページの手書き線だけをすべて消去します |
| | クリア | 対象を選択して消去します |
| | 選択 | 操作対象のイメージや図形を選択します |
| | 移動 | ドラッグすると手書き線や図形を移動します |

| | | |
|---|---|---|
| | 元に戻す | アンドゥします |
| | やり直し | リドゥします |
| | ホワイトボード | 画面モードをホワイトボードに切り替えます |
| | キャプチャ(画面取込) | ウィンドウや全画面のキャプチャをします |
| | ファイル関連の拡張ツールバーを表示 | ファイル関連の拡張ツールバーを表示します |
| | スタンプ関連の拡張ツールバーを表示 | スタンプ関連の拡張ツールバーを表示します |
| | Office関連の拡張ツールバーを表示 | Office関連の拡張ツールバーを表示します |
| | 設定関連の拡張ツールバーを表示 | 設定関連の拡張ツールバーを表示します |

## 透明シートモード拡張ツールバーの機能説明

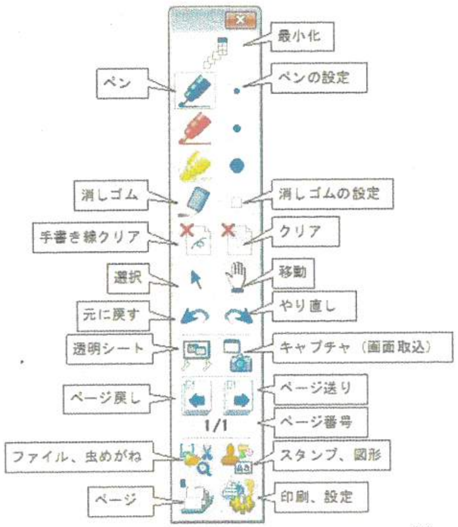
| | |
|---|---|
| ファイルの読み込みと保存 | PenPlusファイル・イメージファイルの読み込みと保存をします |
| コピー | 選択した手書き線やイメージをコピーします |
| 画面カット | 画面を範囲指定してカット＆コピーします |
| 貼り付け | 切り取ったイメージを貼り付けます |
| 虫めがね | 虫めがねで画面を拡大します |
| 領域拡大 | 指定した領域を拡大します |
| 全画面のキャプチャ保存 | 現在表示されている画面全体をキャプチャして画像として保存します |
| 保存画像の一覧表示 | 画像として保存した画面をサムネイル表示から選択し表示します |
| 全画面のキャプチャ | デスクトップ画面全体をキャプチャします |

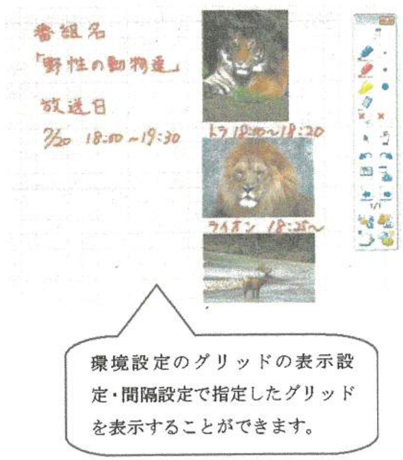
| | |
|---|---|
| 垂直水平直線 | 垂直または水平の直線を描きます |
| 直線 | 直線を描きます |
| 四角 | 四角を描きます |
| 四角塗り | 塗り潰した四角を描きます |
| 楕円 | 円・楕円（円描画後に加工）を描きます |
| 楕円塗り | 塗り潰した円・楕円（円描画後に加工）を描きます |
| 垂直水平片矢印 | 垂直または水平の片矢印を描きます |
| 片矢印 | 片矢印を描きます |
| 垂直水平両矢印 | 垂直または水平の両矢印を描きます |
| 両矢印 | 両矢印を描きます |
| 図形設定 | 図形の色・太さを設定します |
| 文字スタンプ | 1行のテキストを文字スタンプにできます |
| Word、Excel、PowerPointへの貼り付け | Word、Excel、PowerPointへの貼り付けをします |
| メールへの貼り付け | メールへの貼り付けをします |
| 手書きメモ | 手書きメモを作成し表示します |
| 印刷 | 印刷をします |
| 設定 | 詳細設定をします |
| インフォメーション | バージョン情報を表示します |
| ヘルプ | 本ヘルプを表示します |

### 4－3－2　ホワイトボードモード

画面全体が白くなりホワイトボードのようにお使いいただけます。複数のページを持つことが可能です。

初期表示ツールバー








## ホワイトボードモードツールバーの機能説明

| | |
|---|---|
| 最小化 | ツールバーを最小化（アイコン化）します |
| ペン | 手書き線が描けます |
| ペンの設定 | ペンの色とサイズを変更します |
| 消しゴム | 描いた文字や線を消します |
| 消しゴムの設定 | 消しゴムのサイズを変更します |
| 手書き線クリア | 現行ページの手書き線だけをすべて消去します |
| クリア | 対象を選択して消去します |
| 選択 | 操作対象のイメージや図形を選択します |
| 移動 | ドラッグすると手書き線・イメージ・図形・スタンプの各データを移動します |
| 元に戻す | アンドゥします |
| やり直し | リドゥします |

| | |
|---|---|
| 透明シート | 画面モードを透明シートに切り替えます |
| キャプチャ（画面取込） | ウィンドウや全画面のキャプチャをします |
| ページ戻し | 前ページに戻ります |
| ページ送り | 次ページを表示します |
| 1/10　ページ番号 | 現在表示しているページ番号を表示します |
| ファイル関連の拡張ツールバーを表示 | ファイル関連の拡張ツールバーを表示します |
| スタンプ関連の拡張ツールバーを表示 | スタンプ関連の拡張ツールバーを表示します |
| ページ編集関連の拡張ツールバーを表示 | ページ編集関連の拡張ツールバーを表示します |
| 設定関連の拡張ツールバーを表示 | 設定関連の拡張ツールバーを表示します |

## ホワイトボードモード拡張ツールバーの機能説明

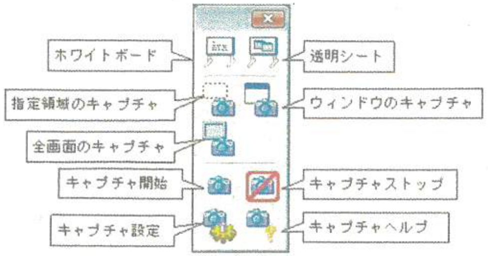
| | |
|---|---|
| ファイルの読み込みと保存 | PenPlusファイル・イメージファイルの読み込みと保存をします |
| コピー | 選択した手書き線やイメージをコピーします |
| 画面カット | 画面を範囲指定してカット＆コピーします |
| 貼り付け | 切り取ったイメージを貼り付けます |
| 虫めがね | 虫めがねで画面を拡大します |
| 領域拡大 | 指定した領域を拡大します |
| 垂直水平直線 | 垂直または水平の直線を描きます |
| 直線 | 直線を描きます |
| 四角 | 四角を描きます |
| 四角塗り | 塗り潰した四角を描きます |
| 楕円 | 円・楕円（円描画後に加工）を描きます |
| 楕円塗り | 塗り潰した円・楕円（円描画後に加工）を描きます |
| 垂直水平片矢印 | 垂直または水平の片矢印を描きます |
| 片矢印 | 片矢印を描きます |
| 垂直水平両矢印 | 垂直または水平の両矢印を描きます |
| 両矢印 | 両矢印を描きます |
| 図形設定 | 図形の色・太さを設定します |
| テキスト | テキストボックスを入力できます |
| 絵スタンプ | 画像を透かし絵のスタンプにできます |
| 文字スタンプ | 1行のテキストを文字スタンプにできます |

| | |
|---|---|
| ページ挿入 | 新しいページを挿入します |
| ページ削除 | 該当ページを削除します |
| ページジャンプ | 指定したページを表示します |
| ページ編集 | ページの編集をします |
| 印刷 | 印刷をします |
| 設定 | 詳細設定をします |
| インフォメーション | バージョン情報を表示します |
| ヘルプ | 本ヘルプを表示します |

### 4－3－3　画面キャプチャ（画面取り込み）モード

画面を取り込むときに使用するモードです。

初期表示のツールバー



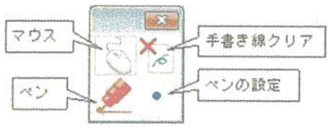

ホワイトボードモードツールバーの機能説明

| | | |
|---|---|---|
| | ホワイトボード | 画面モードをホワイトボードに切り替えます |
| | 透明シート | 画面モードを透明シートに切り替えます |
| | 指定領域のキャプチャ | 範囲指定した領域をキャプチャします |
| | ウィンドウのキャプチャ | アクティブなウィンドウをキャプチャします |
| | 全画面のキャプチャ | デスクトップ画面全体をキャプチャします |
| | キャプチャ開始 | キャプチャを開始します |
| | キャプチャストップ | キャプチャを取りやめます |
| | キャプチャ設定 | キャプチャの設定をします |
| | キャプチャヘルプ | キャプチャに関するヘルプを表示します |

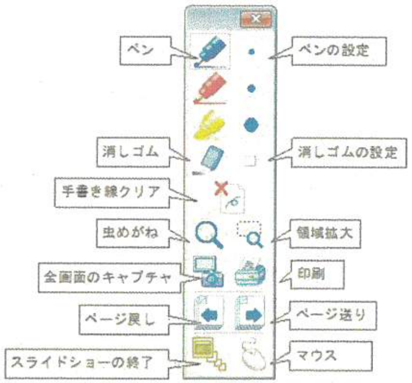
### 4－3－4　PowerPoint スライドショーモード

初期表示のツールバー

Windows Vista 以降のエアログラス・ユーザーインターフェイス使用時のツールバー




エアログラス・ユーザーインターフェイス未使用時のツールバー







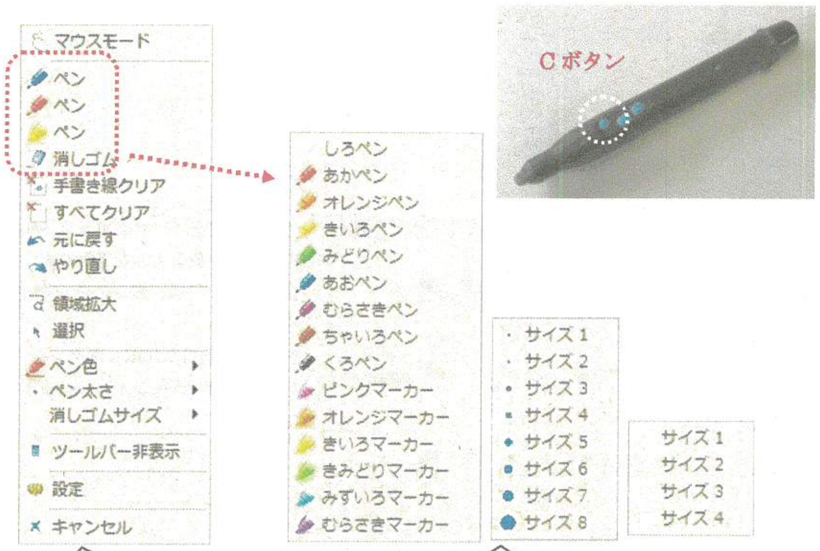

PowerPoint スライドショーモードツールバーの機能説明

| | | |
|---|---|---|
| | ペン | 手書き線が描けます |
| | ペンの設定 | ペンの色とサイズを変更します |
| | 消しゴム | 描いた文字や線を消します |
| | 消しゴムの設定 | 消しゴムのサイズを変更します |
| | 手書き線クリア | 現ページの手書き線だけをすべて消去します |
| | 虫めがね | 虫めがねで画面を拡大します |
| | 領域拡大 | 指定した領域を拡大します |
| | 全画面のキャプチャ | デスクトップ画面全体をキャプチャします |
| | 印刷 | 印刷をします |
| | ページ戻り | スライドショーの前ページに戻ります |
| | ページ送り | スライドショーの次ページに進みます |
| | スライドショーの終了 | スライドショーを終了します |
| | マウス | マウス操作できるモードになります |

### 4－4　電子ペン・マウスで操作する

電子ペン・マウスの右クリック操作で次のようなメニューを表示させること可能です。

＊マウスモードが ON になっている時は表示されません。




右クリック（C ボタン）で表示します。

ペンの入りや太さ、消しゴムのサイズも変更可能です。

## 4－5　手書き線を描く

ホワイトボード上や透明シート上で、手書きの文字や線などを自由に描くことができます。

### 4－5－1　ペンで描く



1. ツールバー上の「ペン」アイコンをクリックします。
2. フリーハンドで画面に描くことができます。

### 4－5－2　マーカーで描く



マーカーを使えば、背景が透けて見える手書き線が描けます。

### 4－5－3　ペンの種類・色・太さを変更する



ツールバー上の「ペンの設定」アイコンをクリックします。




ペンの設定ダイアログボックスが表示されます。
指定したい色と太さを選択します。
自由色ペンでは、好みの色を指定することができます。
設定する場合は「OK」ボタンを、現在の設定に戻したい場合は「キャンセル」ボタンをクリックして下さい。





## 4－6　描いた文字・線を消す

### 4－6－1　消しゴムで消す



1. ツールバー上の「消しゴムの設定」アイコンをクリックします。
2. 消しゴムの四角形枠が画面に表示されます。消したい所でドラッグします。

### 4－6－2　消しゴムのサイズを変更する




1. ツールバー上の「消しゴムの設定」アイコンをクリックします。
2. 消しゴムのサイズ設定ダイアログボックスが表示されます。

## 4－7　クリア

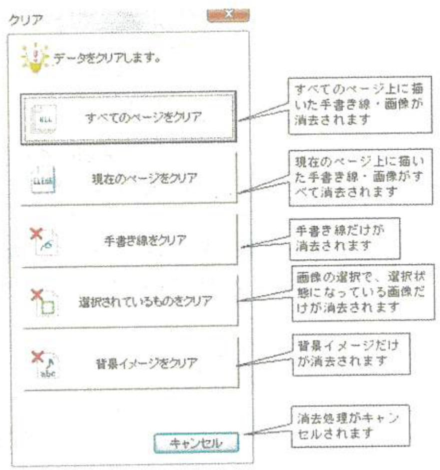
### 4－7－1　手書き線クリア



ツールバー上の「手書き線クリア」アイコンをクリックすると、手書き線だけが消去されます。

### 4－7－2　クリア






クリアアイコンは消去対象を選択して消去します。

1. ツールバー上の「クリア」アイコンをクリックします。
2. 消去する対象を指定するダイアログボックスが表示されます。

## 4－8　キャプチャ（画面取込）

### 4－8－1　ツールバー





● ツールバー上の「キャプチャ（画面取込）」アイコンをクリックすると、Windows デスクトップ画面になり、キャプチャ用のツールバーが表示されます。



キャプチャ用のツールバー

### 4－8－2　領域指定のキャプチャ





「指定領域のキャプチャ」アイコンをクリックすると、カーソルが「十字型」になります。そのままドラッグして範囲指定します。

「取り込んだイメージの貼り付け・保存」ダイアログが表示されます。

ダイアログから保存方法を選択します。

### 4－8－3　ウィンドウのキャプチャ



アクティブなＷｉｎｄｏｗｓ画面をキャプチャし、「取り込んだイメージの貼り付け・保存」ダイアログが表示されます。

### 4－8－4　全画面のキャプチャ



デスクトップ画面全体をキャプチャし、「取り込んだイメージの貼り付け・保存」ダイアログが表示されます。

### 4－8－5　キャプチャの設定



キャプチャ設定のダイアログが表示されます。ヘルプメニューを参照下さい。

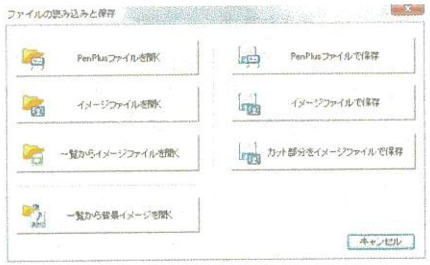




## 4－9　ファイルの読込みと保存

### 4－9－1　ツールバー






1. ツールバー上の「ファイルの読込みと保存」アイコンをクリックします
2. 選択ウィンドウが表示されますので、操作を選択します。

選択ウィンドウ

### 4－9－2　PenPlus ファイルを開く



1. 選択ウィンドウで、「PenPlus ファイルを開く」ボタンをクリックします。
2. ファイル指定ダイアログボックスが表示されます。
3. 開きたいファイル名をクリックして「開く」ボタンをクリックします。

### 4－9－3　イメージファイルを開く



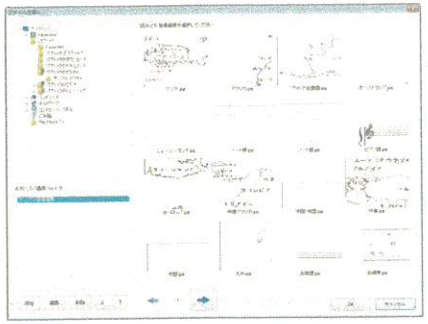
1. 選択ウィンドウで、「イメージファイルを開く」ボタンをクリックします。
2. ファイル指定ダイアログボックスが表示されます。
3. 開きたいファイル名をクリックして「開く」ボタンをクリックします。

### 4－9－4　一覧からイメージファイルを開く



1. 選択ウィンドウで、「一覧からイメージファイルを開く」ボタンをクリックします。
2. サムネイル表示ウィンドウが表示されます。
3. 開きたいイメージをクリックすると画面に表示されます。
4. 「お気に入り画像フォルダ」は、よく使うフォルダを登録したリストです。ユーザが登録・編集できます。

### 4－9－5　一覧から背景イメージを開く



1. 選択ウィンドウで、「一覧から背景イメージを開く」ボタンをクリックします。
2. サムネイル表示ウィンドウが表示されます。
3. 表示したいイメージをクリックすると画面に表示されます。
4. 「お気に入り画像フォルダ」は、よく使うフォルダを登録したリストです。ユーザが登録・編集できます。

### 4－9－6　PenPlus ファイルで保存



1. 選択ウィンドウで、「PenPlus ファイルで保存」ボタンをクリックします。
2. 保存するディレクトリとファイル名を指定して「保存」ボタンをクリックします。

### 4－9－7　イメージファイルで保存



1. 選択ウィンドウで、「イメージファイルで保存」ボタンをクリックします。
2. 保存するディレクトリとファイル名とファイルの種類(bmp/jpeg/png 形式から選べます)を指定して「保存」ボタンをクリックします。

### 4－9－8　切り取ったイメージの保存



1. 最初に、「画面カット」もしくは「キャプチャ」アイコンで、保存したい範囲のイメージをカットします
2. 選択ウィンドウで、「カット部分をイメージファイルで保存」ボタンをクリックします。
3. 保存するディレクトリとファイル名とファイルの種類(bmp/jpeg/png 形式から選べます)を指定して「保存」ボタンをクリックします。





### 4－10　コピー

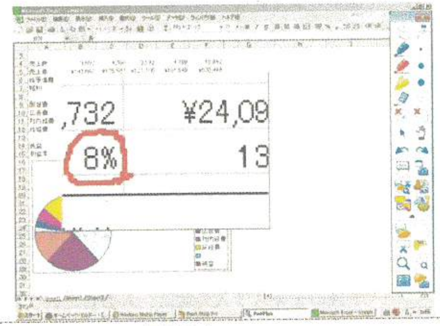


1. ツールバー上の「選択」アイコンで手書き線やイメージを選択します。
2. 「コピー」を クリックすると、ホワイトボードの他のページに 貼り付けられるようになります。

### 4－11 画面の拡大

#### 4－11－1　虫めがね

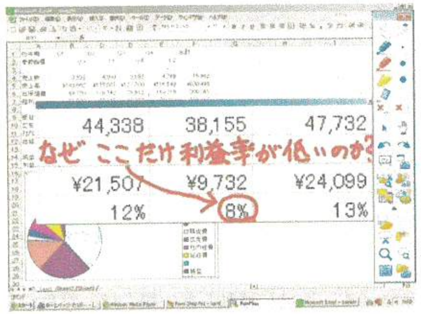





1. 拡張ツールバー上の「虫めがね」アイコンをクリックすると、カーソルが「虫めがね」型になります。
2. 拡大したいポイントにカーソルを合わせクリックすると、そのポイントを拡大したウィンドウが表示されます。

#### 4－11－2　領域拡大



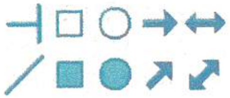



拡張ツールバー上の「領域拡大」アイコンをクリックすると、カーソルが「十字＋虫めがね」型になります。

十字の中心を拡大したい画面上のポイントの端に合わせ、そのままドラッグして範囲指定します。なお、表示直後は、ペン入力が選択状態になっています。

拡大したウィンドウ内にペンでコメントを書くことができます。

## 4－12　図形の作成



拡張ツールバー上の各図形アイコンをクリックして、図形を作成します。
カーソルが「十字」型になり、左上を起点として、ドラッグした範囲に現在選択されている図形を描画します。

### 4－12－1　図形の設定

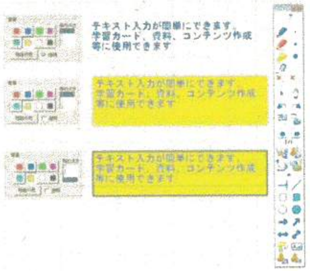



作成したい図形のアイコンをクリックして選択状態にします。
拡張ツールバー上の「図形設定」アイコンをクリックします。
図形の設定ダイアログボックスが表示されます。
選択した色・線の太さを設定する場合は、「OK」ボタンをクリックして下さい。

## 4－13　テキスト入力







拡張ツールバー上の「テキスト」アイコンをクリックします。テキスト入力ダイアログが表示されます。
下段のテキスト入力域に、入力したい文字を入力します。
“OK” クリックするとホワイトボードに戻りますので位置を決めてクリックします。

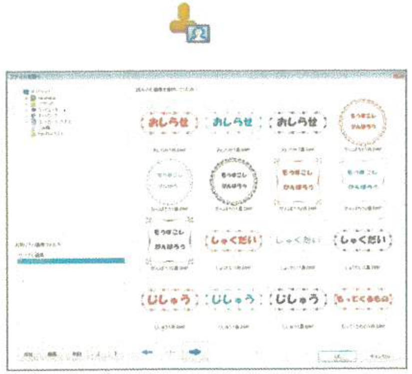
テキストの修正
貼り付けたテキストボックスに修正を加えたい場合は、「選択」アイコンをクリックし、対象のテキストボックスを選択し、「テキスト」アイコンをクリックします。すると、修正モードで、テキストダイアログが開きます。
テキストボックスを大きく移動する場合は、「選択」アイコンで対象を選択してそのままドラッグします。微妙に移動したい場合は、対象を選択した後↑↓←→キーを押して移動させます。





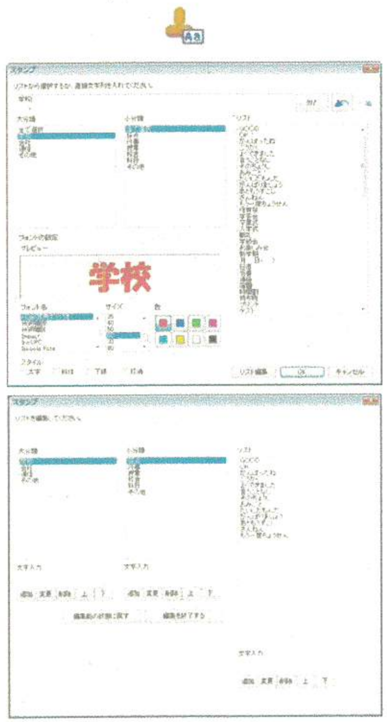
## 4－14　スタンプ作成

### 4－14－1　絵スタンプ



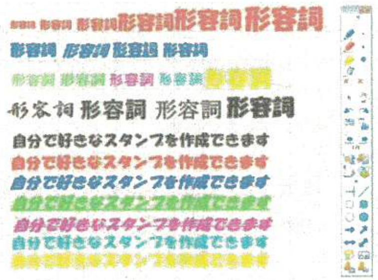

拡張ツールバー上の「絵スタンプ」アイコンをクリックします。絵スタンプの設定ダイアログが表示されます。
スタンプしたい画像をスタンプリストから選択します。
「お気に入り画像フォルダ」は、よく使うフォルダを登録したリストです。ユーザが登録・編集できます。
スタンプしたい画像を選択し、スタンプを実行したい場合は「OK」ボタン、スタンプ実行をキャンセルしたい場合は「キャンセル」ボタンをクリックして下さい。
ホワイトボード画面に戻り、絵スタンプできます。

### 4－14－2　文字スタンプ




拡張ツールバー上の「文字スタンプ」アイコンをクリックします。
スタンプの設定ダイアログが表示されます。

スタンプしたい文字をリストから選択するか、テキストボックスに直接入力します。大分類・小分類の項目指定で絞り込んでから選択することもできます。また、繰り返し使用する文字は、「リスト編集」ボタンをクリックして、リストに登録することもできます。



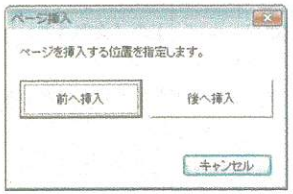

スタンプ文字が決まったら、フォント種類・サイズ・色を選択します。
スタンプ文字の設定がすべて終了しスタンプを実行したい場合は「OK」ボタンをクリックして下さい。
ホワイトボード画面に戻り、カーソルがスタンプ型になります。
テキストスタンプを移動する場合は、「選択」アイコンでドラッグします。微妙に移動したい場合は、対象を選択した後↑↓←→キーを押して移動させます。

## 4－15　ページ編集機能



### 4－15－1　ページ挿入

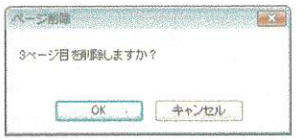





1. 拡張ツールバー上の「ページ挿入」アイコンを押すと、ダイアログが表示されます。
2. 現在のページの前へ挿入するか後へ挿入するかを選択してクリックすると、新たにページが挿入されます。

### 4－15－2　ページ削除





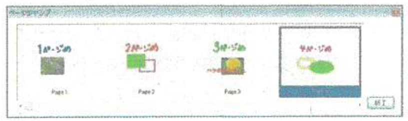

1. 拡張ツールバー上の「ページ削除」アイコンを押すと、ダイアログが表示されます。
2. 「OK」をクリックすると削除されます。



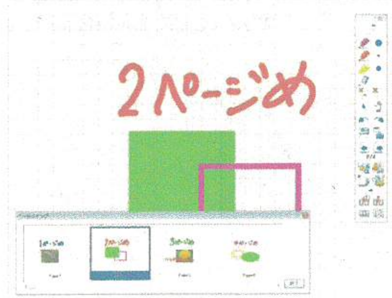


### 4－15－3　ページジャンプ





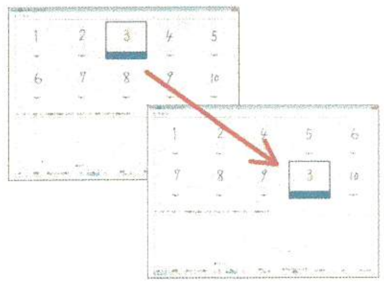
1. 拡張ツールバー上の「ページジャンプ」アイコンを押すと、ページジャンプの画面が下部に表示されます。




2. クリックして選択したページが、ホワイトボード上に表示されます。

### 4－15－4　ページ編集

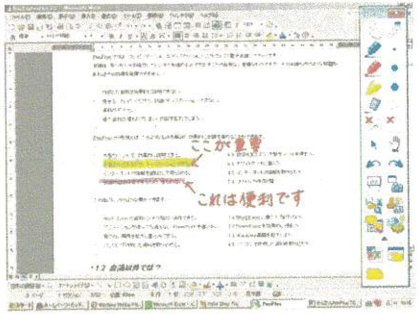




1. 拡張ツールバー上の「ページ編集」アイコンを押すと、ページ編集とページジャンプの画面が表示されます。
2. 図のようにデータの中でドラッグさせます。

## 4－16　Office へのデータ貼付け





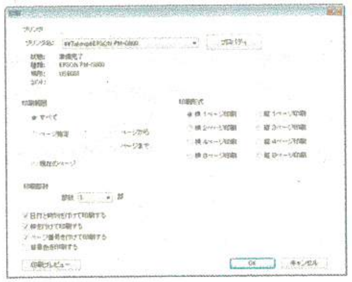

1. Office を開きます。
2. PenPlus を起動し注釈を入れます。
3. 拡張ツールバー上の「Word、Excel、PowerPoint への貼り付け」ボタンをクリックすると、画面の通りの位置に注釈が貼り付き、Office のデータとして保存できます。

Word,　Excel, PowerPoint で可能です。

## 4－17　印刷



### ホワイトボードでの印刷



1. 拡張ツールバー上の「印刷」アイコンをクリックすると、「印刷確認」ダイアログが表示されます。プリンタ名、印刷範囲・部数、印刷形式を指定して「ＯＫ」ボタンをクリックすると印刷できます。印刷形式では、用紙 1 ページ内に印刷するホワイトボードのページ数を選択できます。
2. 「日付と時刻」「枠」「ページ番号」「背景色」のそれぞれについて、印刷するかしないかを選択できます。

### 透明シートでの印刷



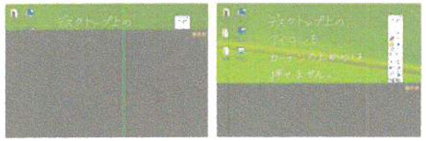
1. 拡張ツールバー上の「印刷」アイコンをクリックすると、「印刷確認」ダイアログが表示されます。プリンタ名、印刷部数、印刷形式を指定して「ＯＫ」ボタンをクリックすると印刷できます。印刷形式では印刷方向（縦／横）を選択できます。

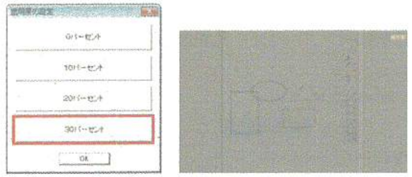




## 4－18　カーテン機能



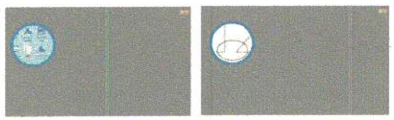


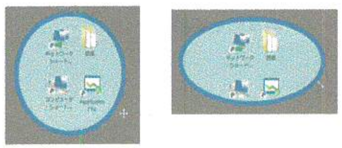


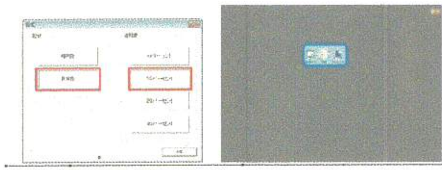
1. ツールバー上の「カーテン」アイコンをクリックすると、デスクトップ上にカーテン（黒色のシート）が表示されます。
   ホワイトボードモードの状態で「カーテン」アイコンをクリックすると、ホワイトボード上にカーテンが表示されます。
2. 画面右上部の右端にある「虫めがね」マークを押すと、カーテンの透明度を設定することができます。
3. カーテンは上下左右どこからでも開けることができます。また、ドラッグによるサイズ変更も可能です。
4. サイズ変更したカーテンを元のサイズに戻すのには、画面右上部真ん中の「ウィンドウ」マークを押します。
5. カーテン機能を終了するのには、画面右上部の左端にある「×」を押します。

## 4－19　スポットライト







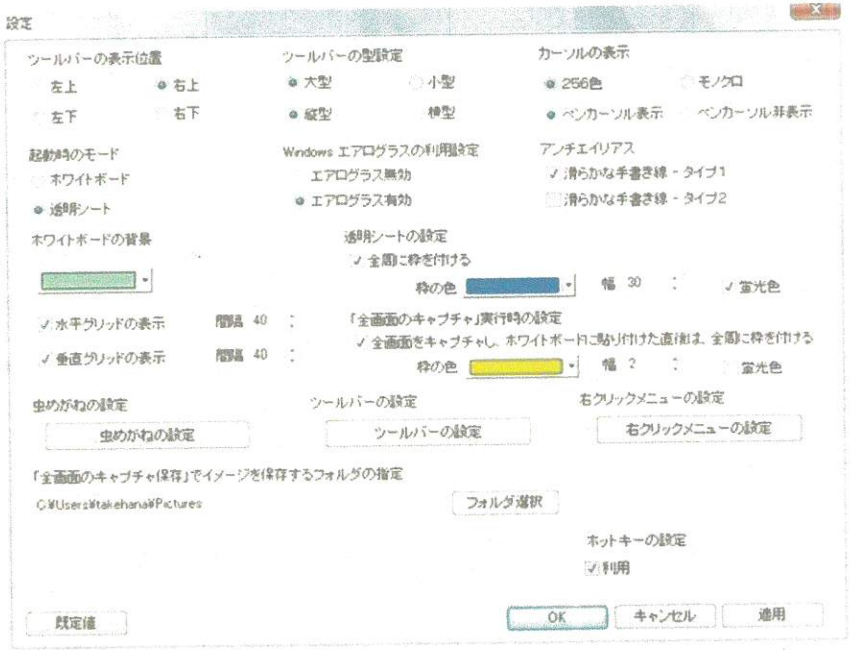


ツールバー上の「スポットライト」アイコンをクリックすると、カーテン同様の黒色のシートでデスクトップ上が覆われ、一部分だけが見えるという状態になります。ちょうど、暗闇をライトで照らすようなイメージです。

ホワイトボードモードの状態で「スポットライト」アイコンをクリックすると、ホワイトボード上が覆われて、同じようになります。

## 4－20　環境設定

拡張ツールバー上の「設定」アイコンをクリックすると、環境設定ウィンドウが表示されます。




詳細はソフトウェアのヘルプメニューを参照下さい。





## 5－1　書画カメラ













書画カメラ




1. 書画カメラのアイコン（AVER+）をクリックします。
2. 画像取り込みのため最大化
3. ペンプラス「全画面のキャプチャ」を使って取り込み
4. 画面の取り込み／保存ページを新規に追加してホワイトボードに貼り付ける。

平成 25 年度　電子黒板機能付きデジタルテレビ操作研修テキスト

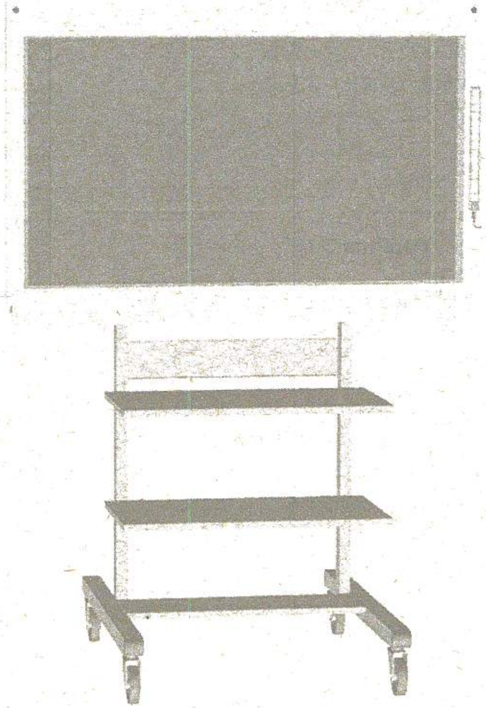
平成 23 年 4 月作成

製作・企画　・・・・・・・株式会社ヤマダ電機・東京特殊電線株式会社



平成 25 年度

# 電子黒板機能付きデジタルテレビ操作研修



千葉市教育センター